

# 昭和中だより

令和5年11月27日  
第8号



文責：  
秋元 秀文

令和5年度 目指す学校像  
「生徒の主体性が尊重され、生徒・職員ともに心を寄せ合い、感謝し合える学校」  
教育目標：英知・敬愛・鍛錬 校訓：「凡事徹底」「フラス思考」

## 『校内文化祭』（11/2）



今年の文化祭のスローガンは、「Stay Gold ～心を一つに～」でした。「いつまでも輝く、そして輝き続ける！一人一人が星のように輝き、全員で一つの音楽（夜空）を創ろう！！」という願いが、込められたものです。この日は、午前中が先生方による体験講座に参加し、午後は各クラスによる合唱コンクールという1日でした。

体験講座は、「ゴミを使ってリサイクル」「こんにやく作り」「英語の筆記体」「科学実験」「写真」「手話」「消しゴムはんこ」「上毛カルタマップ」「数学パズル&クイズ」「創作書道」「洋楽を歌う」の11講座。先生方の個性あふれる、多種多様なものとなりました。いくつかの講座の作品は、掲示物として披露することもできました。



さて、午後はクラスごとの合唱コンクール本番です。今年は、保護者の皆様に制限なくご来場していただくことができ、

大変にうれしく思いました。各クラスとも、指揮者と伴奏者を含めて、緊張の中にも達成感が得られる経験ができました。本番まで、様々な出来事があり、クラスごとにドラマがあったことでしょうか。だからこそ、聴いている人たちに感動を与えられるのではないのでしょうか。



る歌声に、観客全員から大きな拍手が送られていました。

また、今年の最大のポイントは、3年生による学年合唱が行われたことです。今の3年生は、過去2年間、3年生の学年合唱を見ることができずに過ごしていました。郡音楽祭の復活とともに、学年全体の合唱が再開され、学級の練習と並行して忙しい中でも頑張ってくれました。迫力のある



## 『保育実習②』(11/1)

10月の1組に続けて、今度は3年2組の保育実習が、第一保育園で行われました。この日は、生徒たちが作ったおもちゃを使ってそれぞれの教室で遊んだ後、マラソン大会の練習が外で行われました。中学生たちが一緒に走ることで、園児のみなさんも、はりきってくれました。頑張った後には、待望の外遊びとなりました。園児のみなさんのパワーに、中学生の方が圧倒されていたように感じました。貴重な時間を提供していただいた、関係者の皆様に心から感謝申し上げます。



## 『チャレンジウィーク』(11/7~10)

村内20事業所において、2年生の職場体験学習「チャレンジウィーク」が実施されました。保育や福祉、販売や調理、事務や製作等、じつに幅広い分野でご協力をいただきました。おかげで、生徒たちは充実した4日間を送ることができました。本当にありがとうございました。

12月には、発表会があります。ぜひ、ご覧になってください。



## 『中学生議会』(11/10)



3年間の総合学習のまとめとして、新庁舎で初めての中学生議会が開かれました。それぞれの班が、よりよい昭和村にするために、自分たちの意見を提案する

という学習です。リサイクルや企業誘致、福祉サービス、農業や観光、子育てなど、12の班それぞれが、様々な角度から村の発展について、考えてくれました。少しでも、若者たちの意見が反映されることを願っています。関係の皆様、ありがとうございました。

## 『避難訓練』(11/20)

地震や火事に備えて、学校では定期的に避難訓練を実施しています。今回は、火災を想定した訓練です。出火場所に応じて避難経路を変え、集合場所まで迅速に避難することを目的としています。消防署や村の消防団の方にご協力いただき、講話の後に、消火訓練も行いました。各家庭でも、いざという時のことについて、話題にしてみてください。

